

取扱説明書



PS-A1004

4チャンネルパワーアンプ

PS-A2002

2チャンネルパワーアンプ



PS-A1004



PS-A2002



Victor Original Sound System の際で、プロオーディオ機器の登録商標です。



日本ビクター株式会社

お客様ご相談センター
〒113 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル 電話 (03) 5684-9311
〒543 大阪府天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル 電話 (06) 765-4161
システム事業部
〒192 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (0426) 60-7243 (ダイヤルイン)

目次

特長	2
安全に正しくお使いいただくために	2
ご使用上のご注意	3
保証とアフターサービスについて	3
各部の名称と働き	6
フロントパネル部	4
リアパネル部	6
接続のしかた	8
ラックへの組み込みについて	10
ブロックダイヤグラム	12
仕様	14

私たちは環境・資源をたいせつにしています。
エコマーク認定の再生紙(古紙50%含有)
を使用しています。

— お買い上げありがとうございました —
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

特長

- 騒音を発するファンがありません。実用パワーで高効率なアンプです。
- ATT ツマミの誤動作を防ぐ補償カバーがついています。
- 入力には電子バランス回路を採用。トランスによる音質劣化がありません。
- 入力端子はキャノンタイプ (XLR-3-31相当) と6.3φ複式フオノジャックを装備しています。
- PA用として保護回路も強化
 - 電源スイッチ「ON」「OFF」時のポップノイズを防ぐミュージック回路と、過負荷・出力短絡時にオーバー・ド라이ブを防ぐASOリミッター、DC電圧と熱を検出し、出力を断ずる保護回路を装備しています。
- 動作状態が一目で監視できる SIGNAL と PEAK インジケータを採用。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



注意

この表示を無視すると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視すると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っばらずにかならずプラグを持って抜いてください。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、電源コードの巻き足しはしないでください。火災や感電の原因となります。
- コードが熱器具に触れたり、近づくといいようにしないでください。
- セット内部に触れることは危険なう故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店へお任せください。
- 本体の上面と前面及び底面の通風孔は内部の熱を逃がすための重要な穴です。火災や故障の原因になりますので、絶対に塞がないでください。

- EIA ラックマウント、棚置きの方に対応。着脱可能な EIA マウント金具を装備。

● PS-A1004

- ・定格出力で **65W × 4 (8Ω)**、最大出力で **100W × 4 (4Ω)** のパワーが得られます。
- ・スイッチの切換えにより、**200W × 2 (8Ω)** の大出力 2 チャンネル/パワーアンプとして使用可能。
- ・またスイッチの切換えの組み合わせにより、**65W × 2 (8Ω) + 200W (8Ω)** の **3 チャンネル/パワーアンプ** することもできます。

● PS-A2002

- ・定格出力で **120W × 2 (8Ω)**、最大出力で **200W × 2 (4Ω)** のパワーが得られます。
- ・スイッチの切換えにより、**400W × 1 (8Ω)** の大出力 1 チャンネル/パワーアンプとして使用可能。

ご使用上のご注意

電源を入れてから3～5秒間はプロテクト表示ランプが点灯し音がませんが、これはミュージーティング動作のためで、故障ではありません。

● 設置場所について

本機の上に信号レベルの低い機器を設置すると、本機のパートランスの濡れ磁束により、ILノイズ音が出る場合があります。CDプレーヤー、テープデッキ、グラフィックイコライザーなどはできるだけ離して設置してください。

● 放熱について

本出力動作で長時間ご使用いただく時は、本機の周囲（特に天板・底板側）に充分なスペースを取り、空気の流通をよくしてください。

ラックマウントする場合は**⑩**ページを参照ください。棚置きの場合はフットをつけてください（**⑩**ページ参照）

● 電源スイッチの投入について

すべての接続が終わってから本機の電源を「ON」してください。また、接続コードの抜き差しは本機の電源を「OFF」にしてから行ってください。

ミキサ、イコライザーなどと組み合わせてご使用になる時は、本機の電源スイッチは最後に入れてください。他の機器の電源投入ノイズ等でスピーカーが破損するのを防いでください。

電源を切る時は、まず本機から「OFF」にすることで、同様の効果が得られます。

多数のアンプをご使用になる時は、電源スイッチを同時に入れないようにしてください。同時に電源を入れますと、突入電流のため商用電源 (AC100V) のブレーカーが切れる場合があります。十分な容量のある電源に接続してください。

保証とアフターサービスについて

この商品には、保証書を別途添付しております。保証書はお買上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間について

保証期間には、お買上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買上げ販売店が修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理致します。

アフターサービスについてのお問い合わせ先

その他アフターサービスについてご不明の点は、お買上げ販売店、または別紙サービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼される時は

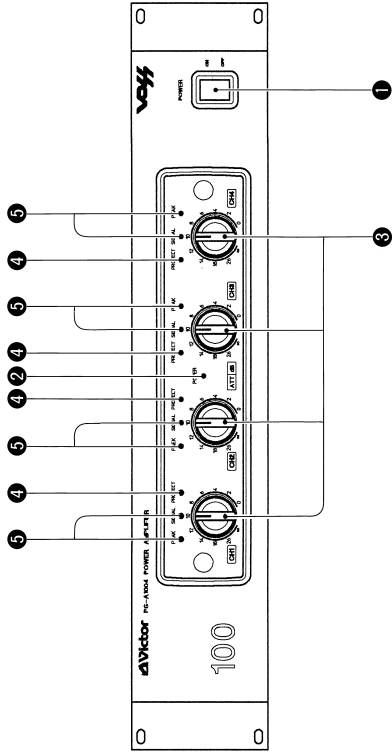
修理を依頼される時は、お手数でももう一度、各箇所の状態についてお調べください。それでも異状が悪いときは、ACコンセントを抜いて、次のことをお知らせください。

・機種名：**PS-A1004、PS-A2002**

・故障の状態をできるだけ詳しく
・ご購入年月日 ご住所 ご氏名 電話番号

各部の名称と働き フロントパネル部

● PS-A1004



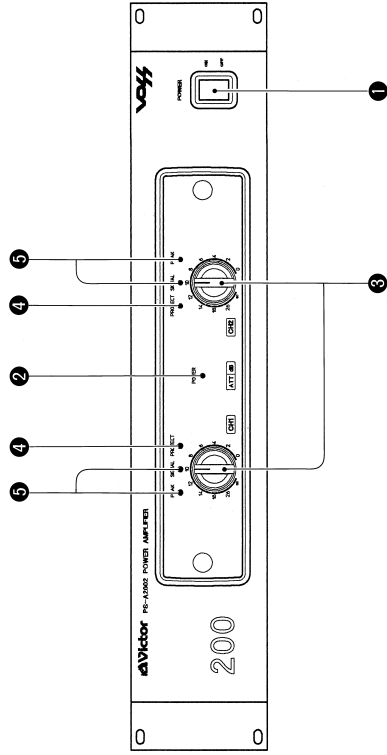
1 POWER 電源スイッチ
 スイッチを「ON」側にすると電源が入ります。電源を投入すると**2電源表示ランプ**(緑)および**4プロテクト表示ランプ**(赤)が点灯します。(この状態で、出力が遮断されています。) **3**～**5**秒後にプロテクト表示ランプが消灯し、動作状態に入ります。電源を切る場合には、スイッチを「OFF」側にしてください。

2 POWER(緑) 電源表示ランプ
 電源スイッチ「ON」で点灯します。

3 ATT 入力アッテネータ
 入力感度を $+4\text{dB}$ から可変できます。ミキザ、プリアンプ等の出力レベルに合わせて調節してください。(クリックポジション付です。)

PS-A1004 を2チャンネルパワーアンプとしてご使用のときは、**CH1**側及び**CH3**側の入力アッテネータで調節してください。

● PS-A2002



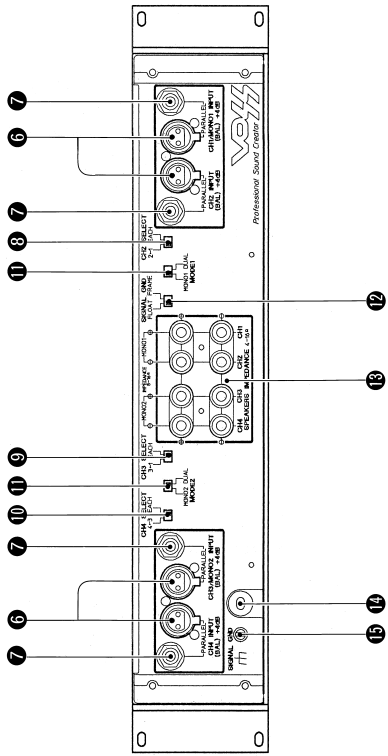
4 PROTECT(赤) プロテクト表示ランプ
 電源スイッチ「ON」で点灯し、**3**～**5**秒後に消灯して動作状態に入ります。また、保護回路が動作し、出力が遮断された時も点灯します。(ミュージック動作) 消灯しない場合は、何らかの異常が考えられますので、一旦電源を切って原因を調べてください。

5 SIGNAL(緑) **PEAK**(赤) シグナルインジケータ
 各チャンネルの信号レベルを表示します。通常の使用状態では**SIGNAL**のランプが点滅します。**PEAK**のランプは、出力が定格出力の**3dB**手前にて点灯します。できるだけ点灯しないような状態で、ご使用ください。

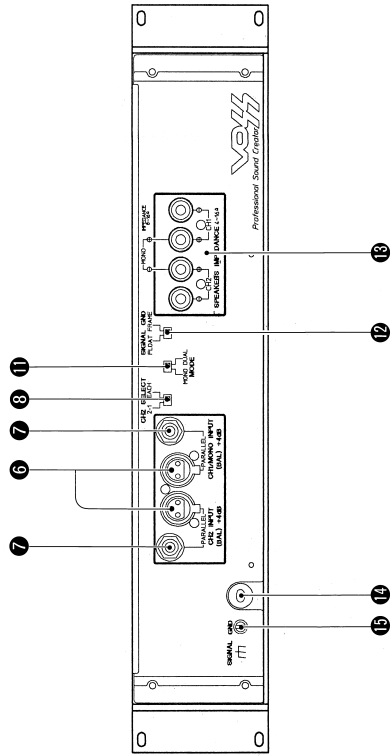
各部の名称と働き

リアパネル部

● PS-A1004



● PS-A2002



- ⑥ **INPUT (BAL)** 入力端子
CH1/MONO1・CH2・CH3/MONO2・CH4
平衡 +4dBs 10kΩ以上
 - ⑦ キャンタイプコネクタ(XLR-3-31相当)
 - ⑧ 6.3φ 複式フォノジャック
- のちから入力端子を選べます。
- PS-A1004** を 2 チャンネルアンプとしてご使用になる時は、**CH1/MONO1**側、**CH3/MONO2** 側に入力信号を接続してください。
- を接続してください。**CH2**側、**CH4**側へ入力しても動作しません。
- PS-A2002** を 1 チャンネルアンプとしてご使用になる時は、**CH1/MONO**側に入力信号を接続してください。**CH2**側へ入力しても動作しません。
- ⑥⑦の入力端子は並列接続にはなりませんので、他のパワーアンプとの入力並列接続端子として使用できません。(⑧⑨ページをお読みください)

⑨ CH2-SELECT 入力チャンネル切換スイッチ

2-1-EACH 側に入力をする時このスイッチを「EACH」側に切り換えてください。

⑩ CH3-SELECT 入力チャンネル切換スイッチ

3-1-EACH 側に入力をする時このスイッチを「EACH」側に切り換えてください。

⑪ CH4-SELECT 入力チャンネル切換スイッチ

4-3-EACH 側に入力をする時このスイッチを「EACH」側に切り換えてください。

⑫ MODE1・MODE2 動作モード切換スイッチ

DUAL-MODE PS-A1004 を 2 チャンネルパワーアンプとしてご使用になる場合などにこのスイッチを切換えます。
CH1・CH2 をモノラル動作させる場合は、「MODE1」のスイッチ「MONO1」の状態に CH3・CH4 をモノラル動作させる場合は、「MODE2」のスイッチを「MONO2」の状態にしてください。

PS-A2002 を 1 チャンネルパワーアンプとしてご使用になる場合などにこのスイッチを切換えます。
CH1 をモノラル動作させる場合は、「MODE」のスイッチ「MONO」の状態にしてください。

⑬ SIGNAL GND シグナルグラウンド切換スイッチ

FLOAT-FRAME シグナルグラウンドをフレームグラウンド(筐体)に接続する(FRAME)か、切り離す(FLOAT)かを切換えるスイッチです。通常は「FRAME」側に設定してください。

ご注意

●本機を金属性ラックにマウントする場合は、ラックを經由して他の機器と導通してアーサーブが発生し、ハムノイズなどが出る場合があります。このような場合は、シグナルグラウンド切換スイッチを「FLOAT」側にしてください。

⑭ SPEAKERS スピーカ出力端子

各動作において、接続できるスピーカのインピーダンスは次の表のようになります。

動作モード 切換スイッチ	スピーカ端子	接続できるスピーカ のインピーダンス
MODE1	CH1⊕と⊖ CH2⊕と⊖	4～16Ω
	CH1⊕とCH2⊕	8～16Ω
MODE2	CH3⊕と⊖ CH4⊕と⊖	4～16Ω
	CH3⊕とCH4⊕	8～16Ω

2 チャンネルパワーアンプとしてご使用になる場合など、

CH1・CH2 をモノラル動作させる場合は、**CH1**端子をホット(+側)、**CH2**端子をコールド(-側)に接続してください。
又、**PS-A1004** で **CH3・CH4** をモノラル動作させる場合は、**CH3**端子をホット(+側)、**CH4**端子をコールド(-側)に接続してください。

ご注意

- 出力回路の並列接続はできません。
- モノラル動作のときは同一チャンネルの⊕・⊖間には、スピーカを接続しないでください。

⑮ 電源コード

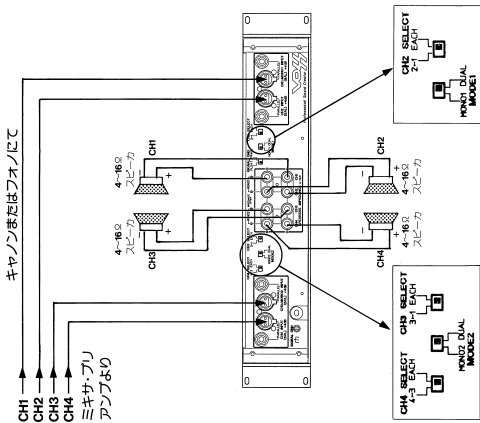
⑯ SIGNAL GND グラウンド端子

この端子は、オーディオミキサ等を接続した場合の雑音の低減をはかるためのものです。安全アースではありません。

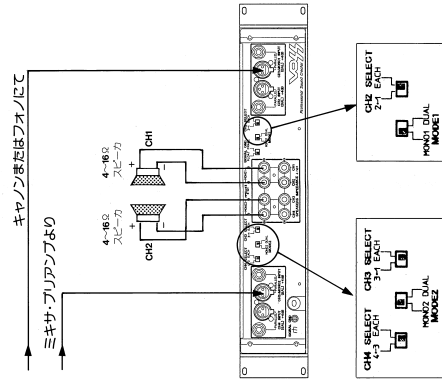
接続のしかた

● PS-A1004

■ 4CH入力/4CH出力

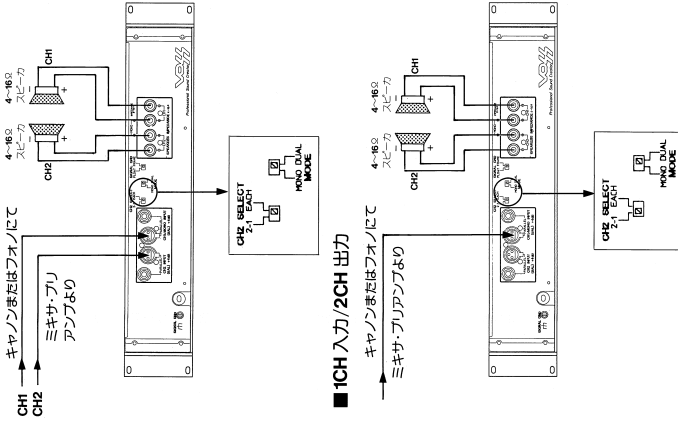


■ 2CH入力/2CH出力

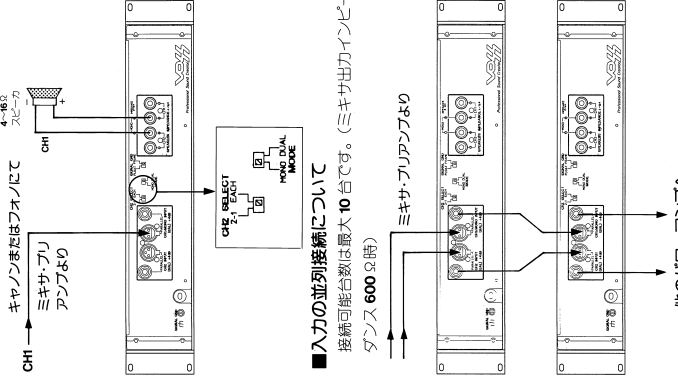


● PS-A2002

■ 2CH入力/2CH出力

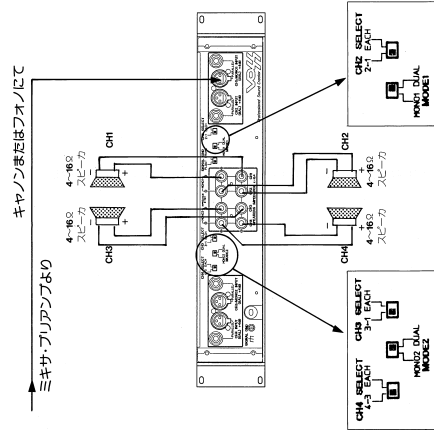


■ 1CH入力/1CH出力



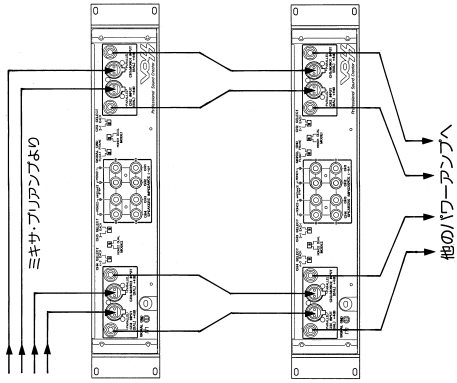
■入力の並列接続について
接続可能台数は最大10台です。(ミキサ出力インピーダンス 600 Ω時)

■ 1CH入力/4CH出力



■入力の並列接続について

接続可能台数は最大10台です。(ミキサ出力インピーダンス 600 Ω時)



■ 接続ケーブル

入カコネクタの配線は次のようにしてください。

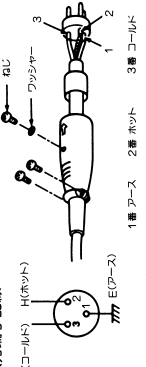
XLRタイプコネクタの場合

- 1番：アース
- 2番：ホット
- 3番：コールド

6.3φ 様式フォノプラグの場合

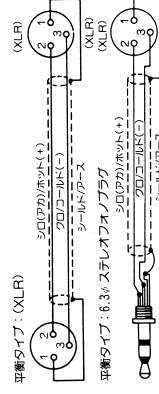
- スリーブ：アース
- チップ：ホット
- リング：コールド

入力端子配線



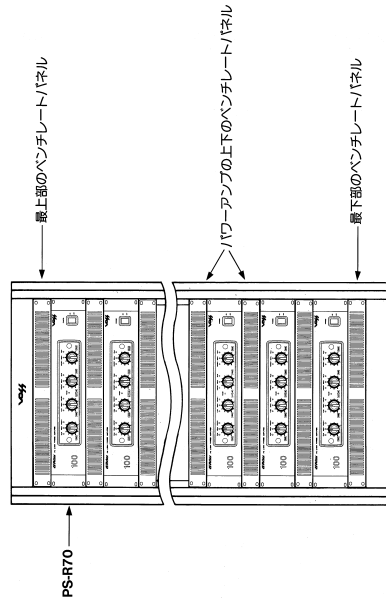
- 1番 アース
- 2番 ホット
- 3番 コールド

接続ケーブルを製作する時は下図を参考にしてください。



ラックへの組み込みについて

- EIA ラック (PS-R70 など) に組み込む場合は、放熱効果をよくするためにパワーアンプの上下にベンチレートパネル (PS-RU01V) を取付けてください。また、ラックの最上部と最下部にもベンチレートパネルを取付けてください。

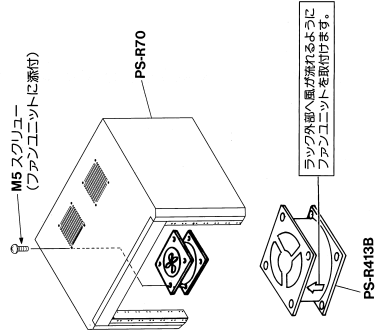


⚠️ ご注意

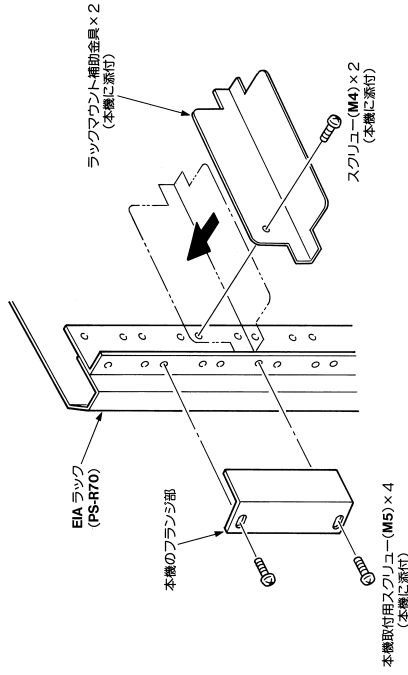
- EIA ラック (PS-R70) をご使用される場合は、十分な放熱効果を得るためにファンユニット (PS-R413B) を必ず2台、ラック上面内側に取付けてください。

取付け方法は次の手順に従ってください。

- ① ファンユニットは添付のスクリーンでラック上面内側に取付けます。
(ファンユニットの取付けはしつかりと行ってください。ファンユニットとラック上面との間にすきまがありまると騒音を発する恐れがあります。)
- ② パワーコードを接続します。
(ファンユニットとパワーコードの接続は差し込み式になっておりますので、十分に差し込んでください。
(差し込みが不十分ですと、ファンユニットの故障の原因になる場合があります。))



- 本機を EIA ラック (PS-R70) に組み込む場合は、本機に添付されているラックマウント金具を添付のスクリーン (M4) で取付けた後、組み込みます。

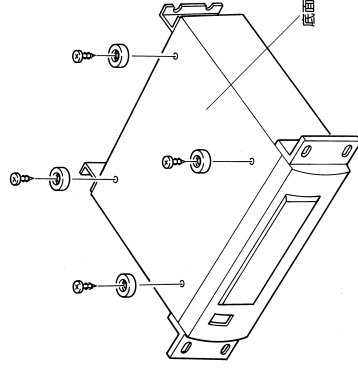


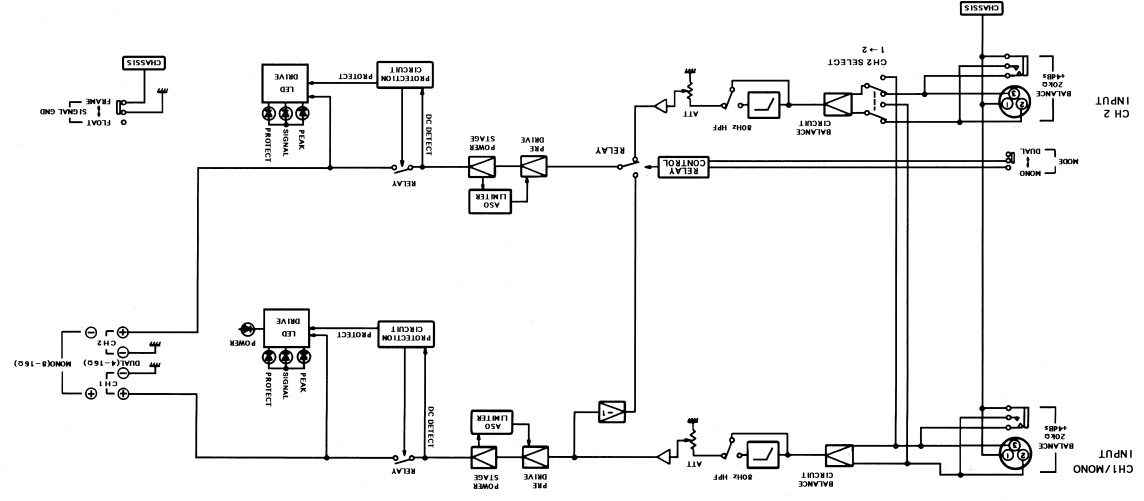
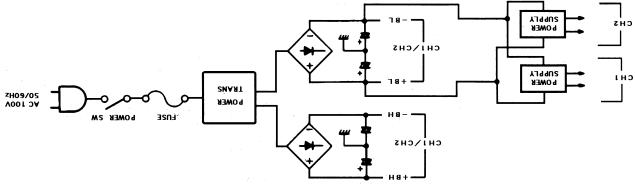
⚠️ ご注意

- システムラック (PS-R30) への組み込みについて
主電源ユニット (PS-P30-B/H) を組み込んだシステムラック (PS-R30) にパワーアンプを組み込む場合は、各々の消費電力の合計が 800W を超えないようにしてください。
PS-A1004, PS-A2002 の組み込み可能な台数は各々最大2台です。

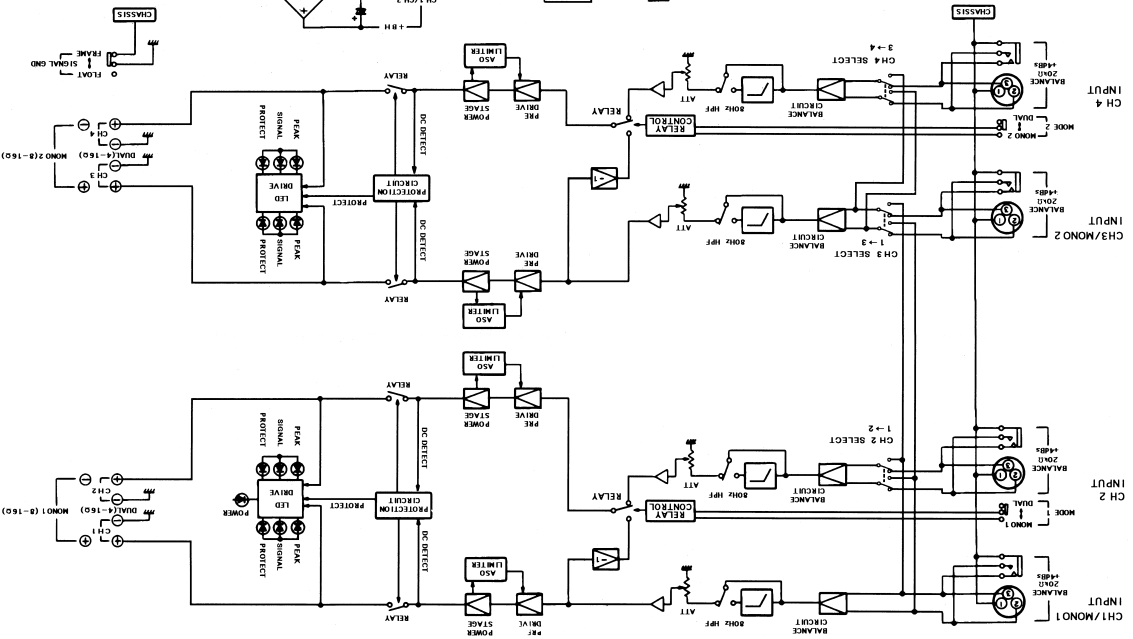
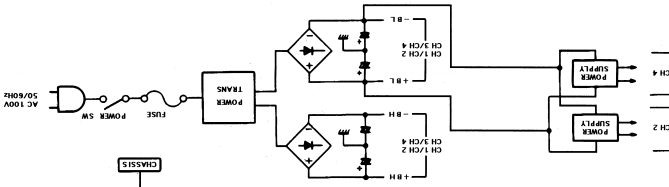
- フットの取付けについて

パワーアンプを直接カウンターや棚に置いて使用するときには、底面に添付のフットを取付けてください。フットは添付のフット取付スクリーンで取付けます。





● PS-A2002



● PS-A1004

ブロックダイアグラム

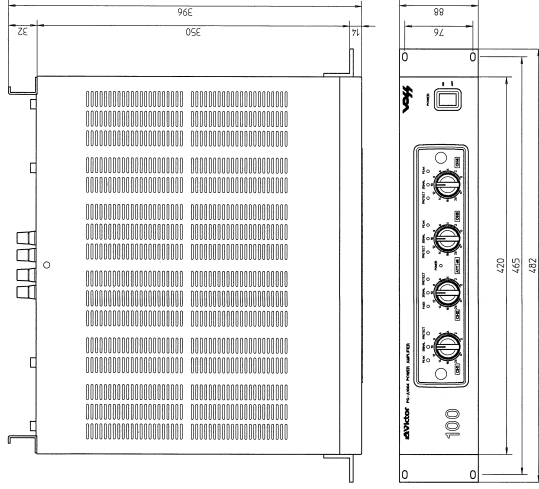
仕様

●PS-A1004

回路方式	パワートランジスタヒュコンブリメンタリアプシユブル
定格出力	4チャンネル 65W×4(1kHz、0.1%、8Ω、EIAJ) 100W×4(1kHz、0.5%、4Ω、EIAJ) 2チャンネル 200W×2(1kHz、0.5%、8Ω、EIAJ) 0.3%以下(40Hz~20kHz、4Ω、100W、1CH動作時) 0.1%以下(1kHz、8Ω、65W×4)
全高調波歪率	20Hz~20kHz±0.5dB 60dB以上(20kHz)
周波数特性	100dB以上(1kHz)
クロストーク	100dB以上(1kHz)
S/N比	+4dBs(0dBs=0.775Vrms)
入力感度	25.4dB
電圧増幅度	10kΩ以上(電子平衡)
入力インピーダンス	AC100V 50/60Hz
電源	300W(電気用品取締法、8Ω定格出力時 500W)
消費電力	482(幅)×88(高さ)×396(奥行き)mm
外形寸法	13kg
質量	フロントパネル：黒色ABS樹脂
仕上げ	その他：黒色半艶塗装

付属品	添付物
ラックマウント用スクリユー(M5)	保証書……………1
ラックマウント補助金具	ピクチャーサービスイタ内……………1
補助器具取付け用スクリユー(M4)	取扱説明書……………1
フット	安全上のご注意……………1
フット取付け用スクリユー(M3)	……………4

外觀寸法図



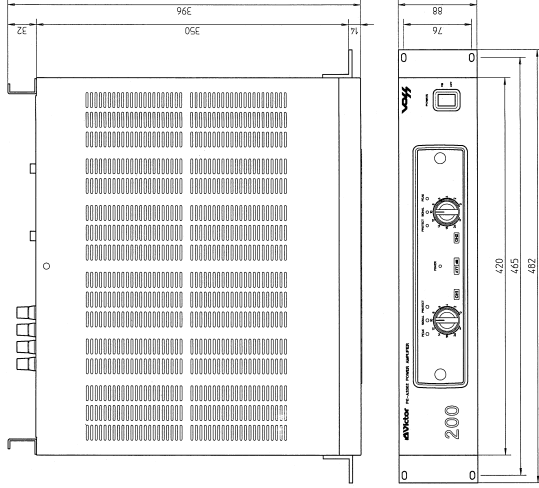
本機の仕様および外觀は改善のため予告なく変更することがあります。

●PS-A2002

回路方式	パワートランジスタヒュコンブリメンタリアプシユブル
定格出力	2チャンネル 120W×2(40Hz~20kHz、0.1%、8Ω、EIAJ) 200W×2(40Hz~20kHz、0.3%、4Ω、EIAJ) 1チャンネル 400W×1(40Hz~20kHz、0.3%、8Ω、EIAJ) 0.3%以下(40Hz~20kHz、4Ω、200W×2) 0.1%以下(40Hz~20kHz、8Ω、120W×2)
全高調波歪率	20Hz~20kHz±0.5dB 60dB以上(20kHz)
周波数特性	100dB以上(1kHz)
クロストーク	100dB以上(1kHz)
S/N比	+4dBs(0dBs=0.775Vrms)
入力感度	28dB
電圧増幅度	10kΩ以上(電子平衡)
入力インピーダンス	AC100V 50/60Hz
電源	300W(電気用品取締法、8Ω定格出力時 450W)
消費電力	482(幅)×88(高さ)×396(奥行き)mm
外形寸法	13kg
質量	フロントパネル：黒色ABS樹脂
仕上げ	その他：黒色半艶塗装

付属品	添付物
ラックマウント用スクリユー(M5)	保証書……………1
ラックマウント補助金具	ピクチャーサービスイタ内……………1
補助器具取付け用スクリユー(M4)	取扱説明書……………1
フット	安全上のご注意……………1
フット取付け用スクリユー(M3)	……………4

外觀寸法図



本機の仕様および外觀は改善のため予告なく変更することがあります。